

三菱自動車が技術支援する「チーム三菱ラリーアート」がアジアクロスカントリーラリーに参戦

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）が技術支援する「チーム三菱ラリーアート」は、2022年8月6日（土）～12日（金）に開催される予定のアジアクロスカントリーラリーに、同社の世界戦略車である1トンピックアップトラック『トライトン』*で参戦します。「チーム三菱ラリーアート」は、タント・スポーツ（タイ）が運営するプライベートチームで、2002～2003年にダカールラリーを2連覇した三菱自動車の増岡浩を総監督に迎えます。

*『トライトン』は一部の国・地域では『L200』として販売



『トライトン』ラリー仕様車

同ラリーは国際自動車連盟が公認するクロスカントリーラリーで、タイを主な舞台とし、アセアン特有の高温多湿な気候と山岳や密林を中心とした過酷なオフロードにおいて競われます。三菱自動車は同ラリーを通じて得た技術情報をクルマづくりにフィードバックし、堅牢なボディとシャシー、そして優れた操縦安定性と悪路走破性といった三菱自動車の強みをさらに磨き上げていきます。

「チーム三菱ラリーアート」総監督の増岡浩のコメント

「三菱自動車は長年にわたり世界ラリー選手権やダカールラリーなどに参戦し、それぞれで頂点を極め、どんな天候や道でも安心して楽しめる三菱自動車らしい走りを実現させてきました。今回の技術支援という形でのアジアクロスカントリーラリーへの挑戦は、アセアンでの主力商品であるピックアップトラックやクロスカントリーSUVの商品強化に繋がる活動です。ファンの皆様のご期待に沿えるよう、しっかりと準備をすすめてまいりますのでご期待下さい」

三菱自動車は昨年11月にラリーアートブランドを復活させ、タイでは専用パーツを装着した特別仕様車、日本ではアクセサリパーツの販売を開始しました。今回、「チーム三菱ラリーアート」への技術支援を通じてモータースポーツ活動に参画することで、三菱自動車のクルマづくりにかける情熱や三菱車の楽しさを発信していきます。

「チーム三菱ラリーアート」アジアクロスカントリーラリー参戦メッセージ動画
URL：<https://youtu.be/ryjY9eSbfWQ>

以上